

## 食中毒を予防しよう

食中毒はジメジメ暑いこの時期、特に注意が必要です。先日、ユッケやレバー刺しといった肉による食中毒の発生が、大きな問題となりました。

食中毒の原因は、腸管出血性大腸菌(O157やO111)やカンピロバクターのほか、ノロウイルス(カキなどの二枚貝から)や腸炎ビブリオ(魚介類の刺身や寿司などから)などがあります。これらの菌は少量でも食中毒を発生し、特に子どもや高齢者では重症化しやすいので注意が必要です。

### 食中毒予防の3原則は

『食中毒菌を ①付けない ②増やさない ③やっつける』

#### 1 加熱用肉の生食や加熱不十分で食べない

- ・加熱用の肉の表面には、食中毒の原因になる菌が付着している可能性も。しかし、十分に加熱すれば、これらの菌は死滅する。
- ・肉を生食するときには、生食用の肉であることや、適切に加工されていることを確認する。

#### 2 食品の購入・保存のポイント

- ・消費期限などを確認し、新鮮な物を購入する。
- ・肉汁や魚などの水分がもれないよう、ビニール袋などに分けて包み持ち帰る。
- ・冷蔵や冷凍が必要な食品は、できるだけ早めに持ち帰り、冷蔵庫・冷凍庫に入れる。
- ・肉や魚などは、袋や容器に入れ冷蔵庫で保管する。
- ・食品は早めに使い切る。

#### 3 調理と食事のポイント

- ・生肉を切る包丁やまな板は、他の食材のものと分け、別の食品が触れないようにする。
- ・加熱は十分に行う(85℃ 1分間以上が目安)。特に揚げ物や焼き物は、中心部まで十分に火を通す。
- ・調理後は、室温に長時間置かない(O157は室温でも15~20分で2倍に増える)。
- ・温め直すときも十分に加熱する。
- ・冷凍した食品を室温で解凍することは避け、冷蔵庫の中や流水、電子レンジで行う。

#### 4 器具や手の消毒のポイント

- ・調理前や食事前には必ず手洗いをする。魚や肉、卵を取り扱った後や、盛りつけの前にも手洗いをするように心がける。
- ・動物に触れた後や、おむつを交換した後、嘔吐物を処理した後などにも手洗いをする。
- ・包丁やまな板、布巾などはすぐに洗い、塩素系の消毒液や熱湯などで消毒し、しっかり乾燥させる。
- ・たわしやスポンジもしっかり乾燥させる。



「サロンボランティア」の協力を得て開催。

## 「いきいきサロン」が初めての交流会

6月30日、各地区の「いきいきサロン」が一堂に会し、鳥山体育館で交流会(市包括支援センター主催)を初めて開催しました。13地区から約50人が参加し、体操や踊り、各地区サロンの紹介、レクリエーション、アコーディオン演奏による合唱などで、交流を図りました。

「いきいきサロン」とは、高齢者の介護予防の一環として、自宅の近くで気軽に運動できる場をつくる事業。この交流会は、他地区での活動内容を知ること、自分たちの地域のサロンの活性化を図るために、開催したものです。

## 食育プチ情報 「栗」



9~10月が旬で、まもなく迎える秋の味覚の代表「栗」。茹でたり、栗ごはんや甘露煮、栗きんとんで食べたりと、日本人にとって昔からとても馴染みの深い食べ物です。

### 【栗のこがすイ！】

★カリウム・葉酸・ビタミンB1などが豊富！  
↓ 高血圧・動脈硬化予防、疲労回復、老化

防止に効果的。また、栗の持つビタミンCはでんぷん質に覆われているので熱による損失がほとんどなく、風邪予防や美容効果にも期待が。  
★食物繊維が豊富！  
↓便秘改善、大腸がんの予防にも。

★ 渋み成分に期待！  
↓ 穀と中身の間の渋い薄皮に含まれるタンニンの強い抗酸化作用が、がん予防に。「渋皮煮(栗を甘く煮た料理)」は薄皮ごと食べるのでおススメ。でも糖分には注意。栗は栄養価の高い食べ物ですが、カロリーも高いので、食べすぎにはご注意ください。  
※1日の目安量…4~5粒(中)



とちぎ夢大地応援団カレッジ活動  
(7/24)

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係  
☎0287-83-1112

## 自然保護で大木須むらづくり推進委員会が功労賞

「第26回県自然保護功労賞」(日本野鳥の会栃木、読売新聞東京本社主催)を大木須むらづくり推進委員会(堀江一慰会長)が受賞しました。国蝶「オオムラサキ」の保全活動が評価されました。

過疎化・高齢化により荒廃の進む里山を守ろうと、大木須自治会役員が中心となり始めたこの保全活動。自然保護団体なども連携し、活動しています。

7月2日には、オオムラサキ公園で、放蝶会を開催しました。幼虫から大切に育てたオオムラサキが、子どもたちの手によって大空に放たれました。



参加者によりいよいよ放蝶。

## 100歳から0歳の5世代9人家族 石井さん(下境)

今年1月に100歳を迎えた下境の石井ヤノさん(世帯主・石井広光さん)のお宅で、6月に玄孫(えんそ)の陽莉ちゃん(ひかりちゃん)が誕生しました。

これにより、石井さんのご家族は100歳から0歳まで、5世代、9人の大家族となりました。100歳のヤ



笑顔があふれるご家族の皆さん。

ノさんは、今でもこの暑さのなか、庭の草むしりをするほど元気です。「陽だまりのようにあたたかく、周りを明るく照らすように育って

## 七合保育園で夏まつり

七合保育園(小川久美子園長)で7月13日、恒例の夏まつりが開催されました。

当日は、夏まつりらしく暑い日となりましたが、園児は手作りのみこしを元気に担ぎました。

園庭では、模擬店を開催。お面やおもちゃなど手作りの商品を並べ、園児自身が売り手と買い手に分かれ、お店屋さんごっこを楽しみました。買い物をするための「おまつりカード」を手に、真剣に商品選びをする姿が見られました。



園庭でみこしを担ぐ園児たち。

ほしい」と、陽莉ちゃんのご両親の泰之さんと友美さん。お子さんの誕生で、さらに家庭が明るくなることでしょう。

笑顔があふれるご家族皆さんのご健康と、陽莉ちゃんの健やかな

成長を心よりお祈りします。

## 素人そば打ち四段位認定会で最優秀賞 宮本さん(下川井)

7月2日に行われた「素人そば打ち四段位認定会・技能審査埼玉大会」(全国麺類文化地域間交流推進協議会主催)において、宮本義夫さん(下川井)が、最優秀賞を受賞しました。

「栃木のうまい蕎麦を食べる会」に所属する宮本さんが、そば打ちを始めたのは平成15年。それまでそばを打っていた母が高齢となり、自分で打ってみたら、家族も喜んで食べてくれたのがきっかけです。自宅には、別棟にそばを打つ専用の部屋もあります。

5年前に三段を取得。その後、体をわすらいましたが、リハビリを兼ねてそば打ちを再開しました。「ここまでこられたのは夢のよう。病気もしたが、夢がかなった」と宮本さん。いずれは、栃木県にまだ1人もいない、最高位の五段に挑戦したいと、意気込みを話してくれました。



認定会でそばを打つ宮本さん。



鏡開き用の樽みこしが入場。

## 高瀬トンネルで貫通式

京都宇都宮と那須烏山を結ぶ主要地方道宇都宮那須烏山線の高瀬トンネル(仮称)で7月26日、貫通を祝う式典が開催されました。

高瀬トンネルは、高瀬と神長を結び延長は430メートル、全幅員は11メートルです。片側に3メートルの歩道が整備されます。開通予定は

平成25年度です。

式典には、工事発注の県や施工業者のほか、三森文徳栃木県議員、大谷範雄市長など多数の関係者や来賓が出席。まず、大谷市長、栃木県県土整備部の久保章次長、烏山土木事務所の齋藤利夫所長により貫通掘削のスイッチが押されました。貫通の確認・報告後、発注者を代表し、久保次長が「安心安全で円滑な交通路として、地域生活に貢献できる」とあいさつ。大谷市長からは「高瀬トンネルは地域住民の悲願。住民間の融和融合、地域活性化につながる。一日も早い開通を願う」とあいさつしました。

通り初めや鏡開きも行われ、貫通を祝うとともに、今後の工事の安全祈願が行われました。

## パン小麦「ゆめかおり」の収穫と試食



参加者による小麦の収穫体験。

7月1日、パン用小麦品種「ゆめかおり」の収穫体験と試食会が志烏のはもとと藤田の就労支援施設「パン職人いっぴ」で行われました。

この事業は市、塩谷南那須農業振興事務所、大和久福社会主催で試験的に実施。ゆめかおりは、パン加工適性・栽培性に優れており、国内のパン用約10品種の中でも特に優れたグルテン質を有します。南那須地域では、相吉沢宏さん(志烏)が今回初めて12㍎を栽培しました。

今回、収穫体験と試食会に参加したいっぴ利用者の石井栄子さんは、「早く自分が、刈り取った麦でパンを作りたい」、同利用者の大森啓次さんは「新しいパン作りに挑戦したい」と笑顔で話してくれました。

## 興野で初めてののぼたる祭り

今年1月の「とちぎふるさと田園風景百選認定」を記念して、第1回興野ほたる祭り(吉田幸一実行委員会会長)が7月3日、興野集会所で



ウォーキング参加者が会場にゴール。

開催されました。式典に先立ち、集会所階段東側で「コウヤマキ」1本が、関係者により記念植樹されました。

式典では、「興野の田園風景はいかがでしたか。全自治会や多くの団体が協力して、他にはない取り組みをしている」と吉田会長があいさつ。「ふるさとへのメッセージ」として、小学生代表で佐藤笙さん、中学生代表で五味渕菜々さん、一般代表で石戸伸一さんの3名が発表しました。

また、平群山までの百選記念ウォーキングも行われました。

## 「田んぼの学校」で虫とり

志烏倶楽部滝口清栄会長が志烏寮近辺で「田んぼの学校」を、7月2日に開催しました。

講師に宇都宮大学農学部の高橋滋先生を迎え、当日渡された指令書にもとづき、虫とり網を手に田んぼのあぜ道を歩きながら、虫集めを行いました。

「今の子どもたちには、どんどん外で遊んでほしい」と滝口会長。親子で参加した保護者は、「放射能が騒がれているが、多くの昆虫がいて安心した」と話していました。



つかまえた虫の種類を確認。

## 大貫さんが 協力隊でモザンビークへ

青年海外協力隊に派遣される大貫泉さん(小原沢)が、アフリカ大陸南部にあるモザンビークに向けて



派遣にむけ熱い思いを語る大貫さん(右)。

ボールの扱い方を指導する小宮さん。



出国するにあたり、6月15日に大谷範雄市長を表敬訪問しました。6月20日から2年間、現地で活動にあたります。

大貫さんは、県土地改良事業団体連合会に勤務していました。赴任国では、水利技師や施設が少ないため、経験や技術を生かした灌漑事業を行います。「新興国では農業、水が必要とされている。水利を整備し、農業の発展に寄与できれば」と抱負を語ってくれました。

大谷市長は、「健康に注意して頑張ってください。ぜひ事業を成功させてください」と熱いエールを送りました。

## 元プロ選手のバスケット教室で体力向上

7月6日、烏山中学校(堀江洋一)校長体育館で、2年生を対象にスポーツ選手活用体力向上事業市教育委員会主催を開催しました。講師の小宮邦夫さんは、全日本

七合中学校(久保田久男校長)で7月6日、移動音楽鑑賞教室(県市教育委員会主催)が開催されました。

この事業は、すぐれた芸術に触れ、美しい人間形成に役立てるものです。内容は「four piece(フォーピース)」によるゴスペルコンサートが行われました。生徒も一緒に発声をするなど、楽しい雰囲気のもと、芸術を堪能しました。



一体感のある雰囲気なかで。

総合選手権で優勝するなどの経歴をもつ元プロバスケットボール選手。ボールに慣れる基礎的運動や、ミニゲームなどで楽しみました。この事業は、スポーツ選手の講

「ゴスペル」とは、アフリカからアメリカに連れてこられ、奴隷として働かされていた黒人たちが、生きることへの希望の音楽として

## 七合中学生徒がゴスペルに触れる

スポレクのキャラバン隊が、11月5日から8日に開催されるスポレク「エコとちぎ」2011のPR活動のため、ここ保育園を訪れました。

全国スポレク祭は、誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ交流することが目的。各都道府県持ち回り方式で毎年開催される生涯スポーツの祭典です。

園児たちは、PRキャラクター「とちまるくん」と一緒に踊ったり、エコクイズに挑戦したりと、会場では、笑い声が絶えませんでした。

## ここここ保育園でスポレクをPR

話、実技指導をとおして、生徒がスポーツに取り組みきつかけづくりが目的です。「プロになるには」と生徒からの質問に、小宮さんは「周囲から認められるほど努力すること」と答えました。

「ゴスペル」とは、アフリカからアメリカに連れてこられ、奴隷として働かされていた黒人たちが、生きることへの希望の音楽として



「とちまるくん」を囲んで。

## 全国大会での健闘を祈る

7月21日に市役所で、全国大会出場者への激励金授与式が行われました。インターハイをはじめ、各種

スポーツの全国大会に出場する選手に対し、高校生には大谷範雄市長から、小・中学生には池澤進教育長か



全国大会出場の皆さん。

ら、「頑張ってください」と選手一人ひとりに激励金が手渡されました。出場選手は次のとおりです。

■第42回日本少年野球選手権大会・第5回全日本中学野球選手権大会  
大会ジャイアンツカップ▽(大田原ボーイズ)大橋忍(烏山中3年)、中山光輝(同3年)、川俣亮也(同2年)、小川翔太(下江川中1年) ■第11回全日本少年少女空手道選手権大会▽田崎裕乃(江川小4年)、片岡愛裕(同1年)

■全国高校総体【アーチェリー】矢野雅貴(馬頭高3年)【陸上競技】塩谷桂大(那須拓陽高3年)【サッカー】高橋直也(矢板中央高3年)【バスケットボール】鈴木

## 子どもみこしも元気に練り出す

藤田八坂神社の天王祭が7月9日に行われました。南那須地区随一の大きさを誇るみこしが、地域内を練り歩きました。

「しらはり」を着た若衆が、威勢の

いい掛け声とともにみこしを担ぐと、沿道からは盛んな声援が送られました。途中まで、子どもみこしも練り出し、祭りを盛り上げました。



子どもたちも元気に担ぐ。

## B & Gでスポーツ交流会

B & G財団主催によるスポーツ交流会が8月1日、南那須B & G海洋センター並びに南那須公民館で開催されました。

県内の小学生を中心に、カヌーやニュースポーツで交流を図り、終了後は、バーベキューも行いました。



プールでカヌー体験。

## 「とちおとめ」のケーキでふるさとをPR

ふるさと烏山会の会員で、東京都文京区にお住まいの小澤久さん。旧烏山町小木須出身で昭和25年ごろに上京し、現在は、日本サッカーミュージアムのあるサッカー通りで、洋菓子店を営んでいます。

同店で作られるケーキのいちごは、可能な限り出身地である那須烏山市産の「とちおとめ」を使用しています。

ふるさとを思う気持ちは今も変わらず、「地域特産品のPRにつながるがらば」と小澤さん。昨年、浅草で行われたこと

も歌舞伎まつりに出演した本市の子どもたちにも、ケーキがプレゼントされました。



那須烏山市産のいちごを使ったケーキ。

## 復興を祈念 ふるさと烏山会が 総会・交流会

7月10日、東京都千代田区大手町のホテルでふるさと烏山会(小清水日

出夫会長)の総会・交流会が開催され、市から大谷範雄市長をはじめ、議会や観光関係者が出席し、故郷の話に花を咲かせました。

同会は、旧烏山町出身の在京者が、親睦を深めながらふるさとの発展につなげようと昭和63年に発足。現在は、会員の幅を広げて活動しています。

会場では、東日本大震災の被害を受けた本市に対し、同会から義援金5万円が大谷市長に手渡され、ふるさとの復興を祈念しました。



小清水会長(右)から義援金が贈られる。

## おめでた

赤ちゃん名(保護者)住所  
 大出陽南太(桂・美里)月次  
 伊藤 穂純(博志・真由美)田野倉  
 野口 稀央(智弘・法恵)神長  
 清水 遙央(克則・桂子)城東  
 水井 哉太(誠之・理恵)野上  
 青木 陽愛(直也・由香)中山  
 高野 葉(雄司・美智子)谷浅見  
 堀江 晃生(達朗・小百合)興野  
 鈴木 恵佳(徳之・恵美)南大和久  
 佐藤 凜果(明・章代)大金  
 田島 陽莉(誠・由美子)小埜  
 石井 陽莉(泰之・友美)下境  
 鈴木 蒼空(誠・奈津子)神長  
 松本 心結(類・啓子)田野倉  
 滝井 寛陸(康弘・良子)南1丁目  
 佐藤 蒼馬(充宏・桃依)曲畑  
 ※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## 受賞おめでとうございます

●3歳児よい歯のコンクール(6月16日、県北健康福祉センター)  
 ▼優秀賞・鈴木奏海(下川井)

## スポーツの結果

●市民フットサルシニア大会(5月21日、鳥山体育館)  
 ▼優勝・ジェネリックス▽準優勝・BoaSorte▽第3位・シモ・

イチ・バ・カラ

●市民フットサル大会(6月11日～19日、鳥山体育館)  
 ▼優勝・ボアソルチジュニター▽準優勝・BoaSorte▽第3位・ジェネリックス、NO-TRAP

●第1回市実年ソフトボール交流大会(6月27日～28日、緑地運動公園)  
 ▼優勝・チーム荒川▽準優勝・チーム江川▽第3位・野上ほろよい

●第5回文月ソフトボール大会(7月11日～13日、緑地運動公園)  
 ▼優勝・こぶし台▽準優勝・福岡▽第3位・志鳥スワンズ、藤田  
 ▼最優秀選手・園部義春(こぶし台)  
 ▼優秀選手・高田悦男(福岡)

●第8回いきいきクラブ鳥山支部交通安全グラウンドゴルフ大会(6月23日、鳥山野球場)  
 【男子の部】▼優勝・滝田貞雄(滝田)  
 ▼準優勝・佐藤清志(大沢)▽第3位・高野源市(大桶)  
 【女子の部】▼優勝・田嶋照江(中山)  
 ▼準優勝・荒井タケ(興野)▽第3位・横山美智子(大桶)

●第30回栃木県空手道少年錬成大会(6月5日、小山市県南体育館)  
 【小学1年男子組手】▼優勝・鈴木隆史  
 【小学1年女子組手】▼優勝・片岡愛裕  
 【小学4年男子組手】▼第3位・亀田理央  
 ※鈴木隆史選手、片岡愛裕選手は全国大会へ栃木県代表として出場

●第7回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会(6月26日、氏家体育館)

【小学4年男子組手】▼優勝・亀田理央▽第3位・矢代力音  
 【小学5年男子組手】▼準優勝・片岡利光  
 ※亀田理央選手、片岡利光選手は関東大会へ栃木県代表として出場

●第30回ジュニアオープン空手道選手権大会(7月3日、日産自動車体育館)  
 【小学1年男子組手】▼準優勝・鈴木隆史  
 【小学1・2年女子組手】▼第3位・片岡愛裕

【小学5年男子組手】▼優勝・片岡利光  
 【小学5・6年女子組手】▼第3位・羽藤千春  
 【中学1年男子組手】▼優勝・寺澤大雅▽第3位・戸村光利

●第6回下野市オープンジュニア空手道大会(7月10日、石橋体育センター)  
 【中学女子組手】▼準優勝・早乙女真理奈  
 ●第31回南那須いきいきクラブ連合会ベタンク大会(7月6日、緑地運動公園)  
 ▼優勝・南大和久B▽準優勝・三箇上A▽第3位・こぶし台A

●第35回下野杯一般日本社会人ソフトテニス大会県予選会(7月10日、足利市総合運動場)  
 【シニア男子65】▼優勝・久郷啓二(高瀬澤村祐毅)月次・ペア  
 【シニア女子60】▼準優勝・澤村絹代(月次)杉田瞭子(宇都宮)ペア

●第35回下野杯一般日本社会人ソフトテニス大会県予選会(7月10日、足利市総合運動場)  
 【シニア男子65】▼優勝・久郷啓二(高瀬澤村祐毅)月次・ペア  
 【シニア女子60】▼準優勝・澤村絹代(月次)杉田瞭子(宇都宮)ペア

広報那須烏山への有料広告は随時受け付けています。☎0287-83-1112

おかげ様で28年!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険 自動車・火災(地震)・PL

◇生命保険 新医療・収入保障・介護

■問合 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

☎0287-88-9870 FAX0287-88-0234

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休

☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制

※小動物から超大型犬(40kg以上)

※福岡交差点左折(真岡方面)1km先看板

〒321-0526 田野倉660-1(代表取締役 塩野目 省三)

フリーダイヤル 0120-82-3391

http://www.petreien-nasukarasuyama.com/



## 市の人口 2011.7.1現在 ( )対前月比

人口 29,143 (-32)  
 男 14,309 女 14,834  
 出生 13 死亡 25  
 転入 43 転出 63  
 世帯数 10,068

※平成17年国勢調査を基に集計した統計人口です。平成22年国勢調査の結果は、本年10月に公表予定です。

## 編集後記

○山あげ取材も無事終了。10年前に活躍した撮影用の大きな脚立は、体力の都合で今回出番なしでした。ミニ脚立を手に撮影に臨んでも、重いカメラバッグがかなりの疲労感に。来年は脚立もバッグもなしで、コンパクトカメラになってるかも…(K)  
 ○休みの日、長女のオムツ換えをしていると2歳の長男が「パパ、すご〜い！ えらいね」と私の頭をナデナデ。呆気にとられました。子どもの成長の早さに驚き感心。子どもを見習い、広報初心者ががんばります。(N)  
 ○8月に入ってから涼しい日が続いていますが、ちょっと寂しいですね。暑い日は「早く涼しくなれ」と思いますが、こう涼しいと汗だくの日が恋しくなります。節電にはちょうどいい気温ですが、もう少し暑くていいよ夏！(A)

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★市ホームページから、新着図書が検索できます。★  
<http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/>

### ●一般図書●

『アンダルシア』	真保 裕一	『骨の記憶』	藤原 智美
『普天間よ』	大城 立裕	『明日のマーチ』	石田 衣良
『私のいない高校』	青木 淳悟	『愛ある追跡』	藤田 宜永
『空色バトン』	笹生 陽子		
『野良猫ケンさん』	村松 友視		
『履歴書代わりに』	吉村 昭		
『隠居大学』	天野 祐吉		
『猫と妻と暮らす』	小路 幸也		
『不死細胞ヒーロー』	レベッカ・スクルト		
『常識いらずのお料理入門』	安部 絢子		
『時に海を見よ』	渡辺 憲司		
『そこへ行くな』	井上 荒野		
『母のはなし』	群 ようこ		

### ●児童図書●

『ポットさん』	きたむら さとし
『すいかのたび』	高島 純
『あさがお』	荒井 真紀
『はなかつぱとももかつぱ』	あきやま ただし
『どろんこライオン』	佐々木 マキ
『わたししんじてるの』	宮西 達也
『8月6日のこと』	長谷川 義史
『そうべえふしぎなりゆうぐうじょう』	たじま ゆきひこ

## 川柳

篠崎 酔月 選

六十になってもやはり四十肩 吉澤 恒子(落合)	紙すきの唄と踊りで郷土芸 須田 孝子(城東)	忘れてた腰の痛みへ雨となり 南 美保子(福岡)	痛いところ付かれ原発叩かれる 鈴木 幸子(志鳥)	俳句 齋藤 穂選	想ひまだ星にとどかず星祭 小室 長寿(大木須)	待つといふときめきのあり蓮の花 水井 陽子(南)	梅漬けてらつきよう漬けて耳遠し 荒井 浜子(中央)	さつき晴竿いっぱいの白シャツ 川俣 登志子(旭)
----------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-------------	----------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------

## 文芸

### 短歌

福澤 悦子 選

### 作品募集

毎月10日までに、総合政策課秘書広報係あて、郵送ファックス等の方法で作品をご応募ください。あて先は裏面をご覧ください。

燕来るこの良き日よとメモをする震 災の憂い解かるる思い 船橋 若葉(興野)	水無月に母は逝きたり紫陽花は涙の色とひとりし思う 滝口 節子(志鳥)	古里に帰るを拒みし夫なれど正解 だったとしみどみと言う 小口 邦子(興野)	自らの古い深みくる日々にして歌作 思えばずしりと重し 矢口 幸子(上境)
---	---------------------------------------	---	--



②



①



③



⑥



④



⑤

## Summer Memory

### 山あげ祭

祭りの様子を紹介します  
(記事は2~3ページ)

- ①かわいらしい金棒引き
- ②夜の公演も見所満載
- ③6町が協力してのみこし(出御)
- ④次の公演場所に手持ち移動
- ⑤嵐山睦の万灯みこし
- ⑥露天街も楽しみのひとつ。

### 有料広告欄

総合広告代理店 各種印刷  
**(株)アド・ワークス**  
アドワークス 栃木 検索  
www.adworks.ne.jp  
**TEL.028-601-3557**

整体しずく  
(60分¥4,000)  
整体師 三浦孝之  
**出張します 0287-88-7080**  
〒321-0532 栃木県那須烏山市藤田1-933 こぶしが丘温泉のすぐ下